

考古学関係者 各位

富山大学考古学研究室  
高 橋 浩 二

## 令和7年度 富山大学考古学研究室卒論発表会

余寒の候、日頃は当研究室へ格別のお引き立てをいただき誠にありがとうございます。  
この度、下記の要領で富山大学人文学部歴史文化コース考古学分野（考古学研究室）卒業予定者の卒論発表会を開催する次第です。

平日午後でご多忙のこととは思いますが、学生が約1年にわたり取り組んできた成果について、ご指導ご鞭撻いただければ幸いです。皆様、どうぞよろしくお願ひします。

### 記

日 程：令和8年2月19日（木） 13：00～16：00頃  
(天候等で中止・延期の場合は研究室のホームページでお知らせします)

場 所：富山大学人文学部第4講義室（人文学部棟2階）

発表者：下記の通り（発表順は未定）

- ・木下 実希「縄文時代の富山における編物に関する研究－編み方の分析を中心に－」
- ・岡嶋 茉「古墳時代の加賀地方における玉類の組成の変化について」
- ・塙田 知明「北加賀地域における古墳時代の水のマツリに関する研究－遺物の検討を中心として－」
- ・早津 若葉「古墳時代中・後期における上越地方の群集墳について－出土土器の検討を中心として－」
- ・福澤 直希「古代越中における陶硯出土遺跡の研究－遺跡の性格と遺跡出土の陶硯個体数に関する分析を中心として－」
- ・船木 大地「古代加賀への瓦製作技法の伝播ルートに関する研究－末松廃寺跡出土瓦を中心として－」
- ・藤原 幸平「近世の北陸地方における下駄の考古学的研究－富山城跡と桜町遺跡を中心に－」
- ・橋本 翔「近世越中における越中瀬戸焼擂鉢の研究－口縁部形態の変遷を中心として－」
- ・工藤 洋資「近代富山における煉瓦の考古学的研究－富山大学五福キャンパス表採煉瓦に着目して－」

\*印刷の都合上、学外からご参加の方は2/17(火)17時までに、[koji@hmt.u-toyama.ac.jp](mailto:koji@hmt.u-toyama.ac.jp)へご連絡ください。

\*車でお越しの際は、正門すぐ横の守衛室にて当日入構許可証にご記入の上、構内の駐車場に駐車して下さい。